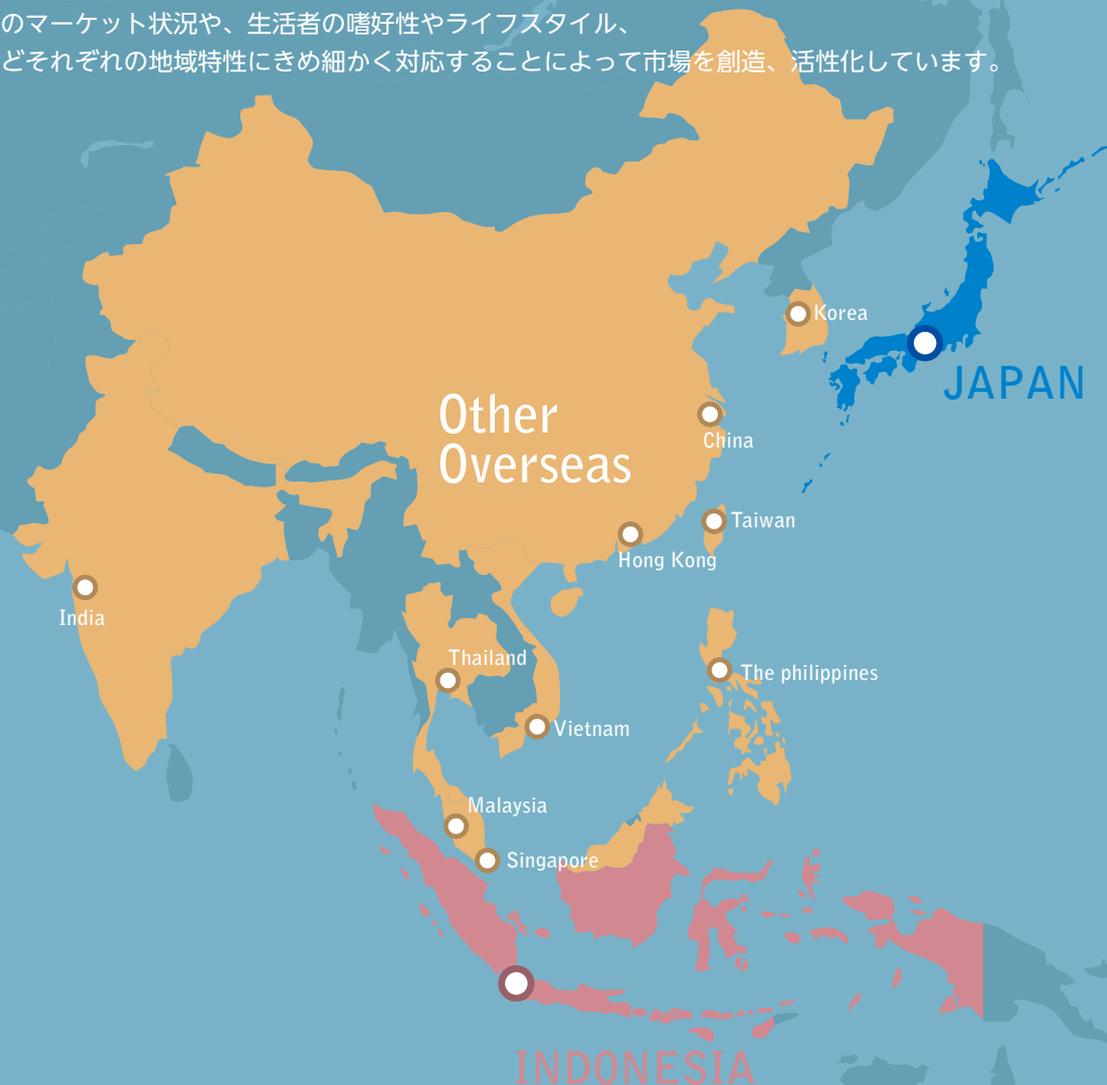


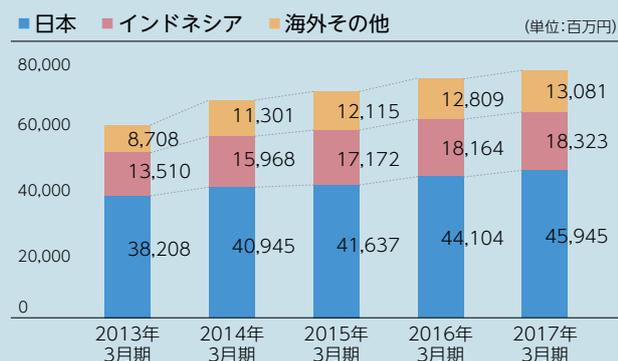
ASIA Global Company

それぞれの特性に合わせた「お役立ち」を推進

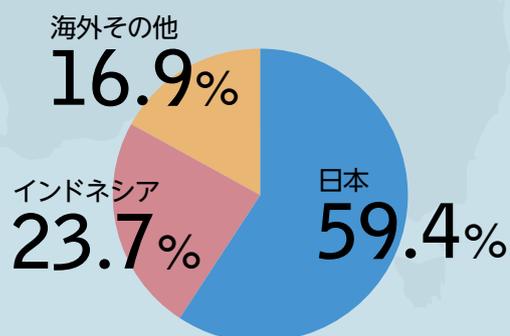
マンダムグループでは、「日本」、「インドネシア」、「海外その他」の3セグメントのエリア区分でアジアにおけるグローバルな事業を推進しています。各エリアのマーケット状況や、生活者の嗜好性やライフスタイル、購買力などそれぞれの地域特性にきめ細かく対応することによって市場を創造、活性化しています。



所在地別5年間の売上高推移



所在地別売上高構成比





日本

JAPAN

マンダムグループの売上の6割を占める中核となるエリア

売上高前年対比

+4.2%

直近5年平均成長率

+4.7%

■ 売上高 (百万円)



■ 営業利益 (百万円)

● 営業利益率 (%)



男性グリーミング事業は残暑の影響もあり「ギャツビー」の夏シーズン品が堅調に推移したのに加え、「ルシード」も好調で実績を拡大しました。

女性コスメティック事業は「ピフェスタ」のクレンジング、「バリアリペア」のシートマスクが引き続き好調に推移しました。

女性コスメタリー事業は「ルシードエル」が好調だったものの、マンダム「ハッピーデオ」の夏シーズン品が伸び悩みました。



インドネシア

INDONESIA

海外事業の成長をけん引する海外グループ最大の事業エリア

売上高前年対比

+0.9%

直近5年平均成長率

+7.9%

■ 売上高 (百万円)



■ 営業利益 (百万円)

● 営業利益率 (%)



円高により円換算額が減少したものの、男性グリーミング事業は「ギャツビー」のスタイリングポマードが非常に好調で実績を大きくけん引しました。

女性コスメティック事業は「ピクシー」が競合ブランドの攻勢を受けて伸び悩みました。対策として、ヤング層へのアプローチを狙った新製品を発売し強化中です。



海外その他

Other Overseas

海外事業の将来を担う成長ポテンシャルの高いエリア

売上高前年対比

+2.1%

直近5年平均成長率

+10.7%

■ 売上高 (百万円)



■ 営業利益 (百万円)

● 営業利益率 (%)



円高により円換算額が減少したものの、男性グリーミング事業は現地通貨ベースで「ギャツビー」が堅調に推移しました。台湾では日本と同様に顔用・ボディ用ふき取りペーパーの実績が拡大中です。

女性コスメティック事業は「ピフェスタ」クレンジングの水平展開が進み好調でした。

女性コスメタリー事業は一部の国において「ルシードエル」のオイルトリートメントが好調に推移しています。